

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引きいたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒 194-0298) F. 042-783-2311

2005.5.1～2005.5.31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号) (月 号)
 *印単行書の場合→ (発行所) (判・頁) (刊行年月)

I 理論・一般

0. 総記

持続可能な福祉社会（定常型社会）の構想（シンポジウム）（報告）	広井良典	公共研究（千葉大）	1-1	04.12	
民間非営利セクターの全体像をどうとらえるか？	山岡義典	大原社会問題研究所雑誌	555	05.2	
自動車部品産業の国際展開	山崎克雄	大原社会問題研究所雑誌	556	05.3	
戦後日本の自動車産業と臨時工	伊達浩憲	大原社会問題研究所雑誌	556	05.3	
「人のかんばん」とトヨタ生産方式の対応策	佐武弘章	大原社会問題研究所雑誌	556	05.3	
ファシズム論の今昔 河上肇の所論によせて	望田幸男	河上肇記念会会報	81	05.1	
二一世紀・『資本論』のすすめ（上）（下）	不破哲三	前衛	787～788	05.2,3	
獄中の河上肇（講演）	典厩五郎	東京河上会会報	77	05.2	
高田保馬と労働者の勢力	吉野浩司	一橋論叢	133-2	05.2	
特集 コミュニティ・ビジネスとマイノリティ		部落解放	545	05.2	
若者が働きたいと帰るまち（李 容柱）地域で安心して暮らせる環境を（自立支援センターふるさとの会 就労支援事業部）部落解放運動から始まった。（木村雅一）					
新しい非戦の論理と運動（講演）	小林正弥	部落解放	544	05.増刊号	
差別と隔離の百年を問う（講演）	藤野豊 大北規句雄	部落解放	544	05.増刊号	
職業と世系に基づく差別（講演）	友永健三	部落解放	544	05.増刊号	
「人権教育のための国連十年」の最終年を迎えて（講演）	阿久澤麻理子	部落解放	544	05.増刊号	
人権政策確立に向けた部落解放運動の課題（講演）	組坂繁之	部落解放	544	05.増刊号	
特集 「人身売買」誰にとって、何が問題なのか		女たちの21世紀	41	05.冬	
人身売買をめぐる国連の動きと日本政府の取り組み（清末愛砂）ネパール「自己決定」に揺れる移住労働と人身売買の境界（田中雅子）グローバル化と経済格差、移住労働の女性化と人身売買（稲葉奈々子）					
司法のジェンダーバイアス	中野麻美	季刊女も男も	102	05.冬	
女性解放とジェンダー 差別の歴史から学ぶ（インタビュー）	一番ヶ瀬康子 聞き手：池田芳江	季刊女も男も	102	05.冬	
韓国における女性政策の展開	梁 京姫	経済学雑誌（大阪市立大）	105-3	04.12	
男女間における余暇の共有と最適労働所得税	バルダス・グスタボ	経済学雑誌（大阪市立大）	105-2	04.9	
Women and policy in Ireland（講演）	Carol Coulter	ジェンダー研究	7	04.12	
アイルランドの女性と政策	キャロル・コルター	河合利江	ジェンダー研究	7	04.12
ICT・メディアとジェンダー問題・ジェンダー統計	伊藤陽一	統計研究参考資料（法政大）	87	04.12	
行動計画草案についてのWSISジェンダー・コーカスの立場		統計研究参考資料（法政大）	87	04.12	

ジェンダーおよびテレコミュニケーション/ICT統計と指標に関する考察	Nancy J.Hafkin	統計研究参考資料 (法政大)	87	04.12
ジェンダー平等に向けての情報通信技術の変革	Gillian M. Marcelle	統計研究参考資料 (法政大)	87	04.12
2. 労使(資)関係論				
The Japanese employment system	Alan Griffiths	エコノミア (横浜国立大)	55-2	04.11
自治体における当局と職員の新しい関係	梅沢 豊	経営論集 (大東文化大)	9	05.9
現代グループにおける労使関係の動態	許珉寧 訳: 佐々木武夫	西南学院大学商学論集	51-3/4	05.2
3. 労働経済論 (含 賃金論)				
Unemployment and capital accumulation	Nguyen Binh Thi	横浜国際社会科学研究所 (横浜国立大)	9-5	05.1
高い生産性を達成するホワイトカラーの規定要因	古川靖洋	Journal of policy studies (関西学院大)	18	04.11
寡占産業と競争産業における非正規労働者の増加要因	豊田奈穂	大原社会問題研究所雑誌	556	05.3
労働供給構造の変化が要素代替と相対価格に及ぼす影響について: 1986-1998	田中康秀	経済学雑誌 (大阪市立大)	105-3	04.12
希望選択と逆選択	都留 康	経済研究 (一橋大)	56-1	05.1
失業の原因は賃金・価格の硬直性にあるのか?	河合榮三	流通経済大学論集	39-3	05.1
90年代の金融保険業の労働市場	飯田祐史	労働社会学研究	5	04.3
短期雇用契約と解雇規制	畔津憲司	六甲台論集 (神戸大)	51-3	04.10
4. 経営労務論				
岐路に立つ人事評価	大橋靖雄	経営学研究 (愛知大)	14-2	04.12
労働者経営参加の類型化に関する一考察	大谷真忠	大分大学経済論集	56-5	05.1
人間関係論による“いじめ”構造の分析	小島康次	開発論集 (北海学園大)	74	04.10
5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論				
介護サービスの商品化とホームヘルプ職の労働過程	松川誠一	東京学芸大学紀要 社会科学	56	05.1
介護保険制度をめぐる基本的問題と理論的検討の課題	藤松素子	佛教学総合研究所紀要別冊		05.2
介護保険制度下のホームヘルプ労働	佐藤卓利	佛教学総合研究所紀要別冊		05.2
介護保険法と社会連帯	藤井 透	佛教学総合研究所紀要別冊		05.2
高齢者権利擁護システムの現状と介護リスクマネジメントの課題	坂本 勉	佛教学総合研究所紀要別冊		05.2
社会福祉法人 京都福祉サービス協会のホームヘルプサービス事業について	佐藤卓利	佛教学総合研究所紀要別冊		05.2
地域福祉形成における住民参加の意義と課題	藤松素子	佛教学総合研究所紀要別冊		05.2
高齢者家族介護と家族関係	高瀬智津子	応用社会学研究 (東京国際大)	15	05.2
福祉サービス第三者評価事業の課題に関する事例的研究	高橋五江	応用社会学研究 (東京国際大)	15	05.2
在宅介護サービスの質とその規定要因に関する実証分析	西川真規子	経営志林 (法政大)	41-4	05.1
介護者における老親扶養義務感と人口学的要因の関係	東野定律, 桐野匡史, 種子田綾, 矢嶋裕樹, 筒井孝子, 中嶋和夫	厚生指標	52-2	05.2
介護保険と地方自治の課題	藤岡秀英	神戸大学経済学研究年報	51	05.2
アメリカ社会保障法の成立とその構造	藤田伍一	社会学研究 (一橋大)	43	05.2
特集 医療保険改革の視点		生活経済政策	514	05.2
医療保険改革と市場原理 (遠藤久夫) 医療保険の制度体系を考える (福田素生) 高齢者医療制度改革の視点 (堤 修三)				
社会政策の長期動的理論	高田一夫	成城大学経済研究	167	05.2
社会政策論における社会的観点	白井英之	成城大学経済研究	167	05.2
社会保障をめぐる環境変化	藤田伍一	成城大学経済研究	167	05.2
欧州の年金制度	葉山 滉	福井県立大学経済経営研究	14	04.10

保健医療領域における対人援助技術	小西加保留	桃山学院大学総合研究所紀要	30-2	04.12
6. 産業・労働社会学				
雇用関係の社会理論 (I)	倉田良樹	一橋論叢	133-2	05.2
8. 職業教育・訓練論				
専門能力をもつ労働者の育成	佐々木常和	神戸学院大学経営学論集	1-1	04.9
企業グループにおける処遇・教育訓練機会の企業間格差	團 泰雄	近畿大学商経学叢	51-2	04.12
一般的技能形成への投資誘因	荒木一法	早稲田政治経済学雑誌	358	05.2

II 労働問題

10. 総記				
特集 生き地獄の労働現場から		新世紀	215	05.3
超時間労働・超強度労働・過労死の強制 (吉本龍司)「現場力の喪失」とは何か (蓮見 巧) 郵政四分社 化=民営化-小泉「改革」の総仕上げ (矢嶋達夫) 日々の悲憤を詠める (織部志乃)				
特集 グローバル化と若年者の雇用		世界の労働	55-1	05.1
グローバル化: 国と企業の役割 (講演) (西室泰三) グローバル化が日本の雇用に与える影響 (講演) (樋 口美雄) グローバル化時代の若年雇用の方向 (諏訪康雄) 日本企業の海外展開と労使関係の留意点 (報告) (小野豊和) 公正なグローバル化とディーセントワーク (講演) (ファン・ソマビア) 他				
13. 賃金問題				
学歴別モデル年間賃金	政経研究所	旬刊人事と厚生	1709	05.2.7
最新! 2004年モデル賃金の実態		賃金事情	2470	05.2.20
本誌独自調査 2004年度ホワイトカラーの職種・職位別賃金調査	労務行政研究所編集部	労政時報	3646	05.1.28
14. 労働時間				
特集 シンポジウム「人間らしい労働時間規制を」		季刊労働者の権利	258	05.1 Winter
長時間労働が睡眠に及ぼす影響 (シンポジウム) (佐々木司) 長時間労働の実態と解決に向けた労働組合の 取組み (逢見直人) 長時間労働の法制度上の原因と解決の方向 (丹野 弘) EU諸国における労働時間規 制から学ぶこと (盛 誠吾)				
働くことは豊かになること?	榎木 敬	先見労務管理	1267	05.2.25
川崎重工の創意・改善の裁量労働制	成松郁廣	日労研資料	1294	05.2
日立電線の「Sワーク制度」	江藤英司	日労研資料	1294	05.2
15. パート・派遣・家内労働				
パート労働者への社会保険適用が家計に与える影響	丸山 桂	成蹊大学経済学部論集	35-1	04.10
特集 拡大する製造現場の請負・派遣 外部人材の活用とその影響		ビジネス・レーパー・トレンド	359	05.2
製造現場における業務請負活用の実状と課題 (藤本 真) 製造現場における請負・派遣の拡大と法的課題 (小嶋典明)				
16. 女性労働				
進む少子化・次世代育成支援と企業の対応	奥山明良	関西経協	59-2	05.2
特集 未来を拓く均等待遇		季刊女も男も	05.1	月臨時増刊
日本で均等待遇への道を開くにはEU諸国のスタイルに学ぼう! (中野麻美) イギリスは均等待遇の先進国 として他国を大きくリードしている (山田省三)「パート」も「正規」も同一価値労働に同一賃金を! (森 ます美) なぜいま均等待遇なのか? (中島通子) 他				
特集 ジェンダー問題をめぐる最近の動向		世界の労働	55-2	05.2
ジェンダー平等からみた労働時間 (堀内光子) カナダ連邦における男女平等賃金法制の改正をめぐる最近 の動向 (木村愛子) 雇用・社会保障領域における間接差別に対するEU判例法の示唆 (茶谷和俊)				
日本における女性の職業分布と賃金格差	石井久子	高崎経済大学論集	47-3	04.12
日立製作所のジェンダー・フリー&ファミリー・フレンドリー・プラン	神山靖基	労働法学研究会報	2346	04.12.1

17. 中高年労働
- 定年退職者のキャリア志向と再就業に関する分析 高階利徳 経済情報学研究 (姫路獨協大) 35 04.3
 定年退職者の職務経歴と再就業に関する分析 高階利徳 経済情報学研究 (姫路獨協大) 34 04.3
 高齢期の強みと特性を活かして利益を産み出す職場管理 田中丈夫 エルダー 27-2 05.2
 「団塊の世代は、どう生き、どう働くのか？」(シンポジウム)
 (パネリスト：三田誠広 弘兼憲史 森永卓郎 清家篤 コーディネーター：若林誠一) エルダー 27-2 05.2
 改正高齢者雇用安定法と今後の企業経営 伊藤 実 関西経協 59-2 05.2
 改正高齢者雇用安定法の考え方 松下守男 関西経協 59-2 05.2
18. 障害者労働
- 特集 雇用と福祉の融合を検証する 厚生省と労働省の統合後を振り返る
 職業リハビリテーション 18-1 05.1
 精神障害者の雇用・就労における福祉と労働の統合を振り返る (倉知延章) IT技術を活用した障害者雇用の実践について (木村良二) 身体障害者授産施設はどうかわろうとしているのか (谷川陽美) 他
19. 外国人労働
- 国際労働力移動と格差の克服 菅沼櫻子 東京国際大学論叢 人間社会学部編 10 04.9
 特集 「人材閉国」の選択 エコノミスト 83-14 05.3.8
 今、なぜ「受け入れ」か少子化・アジア連携の連立方程式を解く (井口 泰) 日比EPAで来春始動 フィリピン人看護師受け入れ何が問題となるか (岡谷恵子) 他
 業務請負業者の機能と在日ブラジル人の労働 ウラノ・エジソン・ヨシアキ 労働社会学研究 5 04.3
 外国人就労の現状と雇用管理の適正なあり方 鈴木宏昌 労働法学研究会報 2345 04.11.15
 外国人研修・技能実習生制度に「介護職」の追加を求める
 アジア青年介護職研修機構 労働リーダー 29-2 05.2
20. 技術革新
- 技術革新と労働に関する実態調査結果の概況 厚生労働省 旬刊労働実務 1450 05.2.1
21. 労災、職業病、健康問題
- 特集 Sleep health at work Industrial Health 43-1 05.1
 The impact of extended leave on sleep and alertness in the Australian rail industry (Katie J.Kandelaars/Nicole Lamond/Gregory D.Roach/Drew Dawson) 他
 釧路における炭鉱離職者の健康に関する調査研究
 川村雅則, 富田素實江, 福地保馬 開発論集 (北海学園大) 74 04.10
 特集 過労死・過労自殺 働くもののいのちと健康 22 05.2
 精神障害発症の精神医学に見る現段階と労災認定 (天笠 崇) 判例に見る過労死労災認定基準の問題点 (佐久間大輔) 精神障害・自殺認定指針の改定に向けて (岡村親宜) 過労死問題と睡眠研究の到達点 (佐々木司)
 過労死・過労自殺の心理と職場 大野正和 労働社会学研究 5 04.3
22. 労働者意識
- 日本企業内における労働者意識と価値観 朱 昌烈 大分大学経済論集 56-5 05.1
 「生活と労働に関する意識調査」結果 国公労連調査部 国公労調査時報 507 05.3
- III 労働運動
31. 労働組合・運動論
- なぜ「ルールなき資本主義」になったか 金田 豊 経済 114 05.3
 特集 組合づくり職場が変わった 月刊労働組合 477 05.2
 みんなの支えも生まれ職場が働き易くなった (座談会) (藤平恭弘 長谷川敦 吉次基宣 古山修 松永茂樹 司会：月刊労働組合編集部) 臨時職員・外郭団体職員で組合結成 (自治労羽生市公共サービス職員ユニオン) パート, 中小地場に組合を (高橋 均)
 特集 労働組合研究 社会科学研究 (東京大) 56-1 04.11
 組織再編をめぐる労使協議 (中村圭介 前浦穂高) 縮む労働組合 (中村圭介) 労働組合の発信は有効か? (野田知彦) 労働組合に関する日本人の意識の変遷 (間淵領吾) 1946年の海員争議 (仁田道夫)

組合が縮む	中村圭介	スタデイ	44-1	05.1
苦悩する労働組合だからこそ	石田光男	スタデイ	44-2	05.2
グローバル・レーバー：連帯の可能性を求めて（10）	篠田 徹	生活経済政策	513	04.10
運輸・一般労組（TGWU）の組合改革・再論	浅見和彦	専修経済学論集	39-1	04.7
特集 資本主義だからの経営者に労働者だからと反論しよう	まなぶ		565	05.2
どうなる日本の経済どうする労働者（志賀 敬） どうなる世界の経済どうする労働者（望月信光） 経営者 団体VS労働組合・労働者（寺西弘樹） いまこそ雇用と賃金の回復を（菅原修一）				
生活再建・地域再生に向けて	山本善人	まなぶ	566	05.3
問われる労働組合の役割	黒崎隆雄	まなぶ	566	05.3
32. ナショナルセンター				
パートタイム労働者をめぐるナショナル・センターの未組織対策	山田和代	彦根論叢（滋賀大）	351	04.11
36. 賃金闘争（含 生活改善闘争）				
春闘の終えんと今後の労使交渉	辻 祐司	REPORT	42-12	05.3
今季春季労使交渉の争点と今後の展開	紀陸 孝	関西経協	59-2	05.2
日本経団連『経労委報告』（05年版）がねらうもの	牧野富夫	月刊全労連	98	05.3
国鉄闘争と05春闘を展望する（座談会）				
（伊藤秀樹 関口力 大曲正志 田中博文 池田正美 真子俊久 笠井広行 司会：吉田進）				
		国労文化	481	05.3
春闘前史・戦後労働組合の出発と賃金闘争	松本重延	社会主義	508	05.1
特集 格差拡大との格闘		社会主義	509	05.2
市場主義改革が生む格差の拡大（松永裕方） 規制緩和後のタクシー産業と労働者の実態（山下晴樹） 電機 産業の合理化の実態（高木雅幸）				
「経営労働政策委員会報告」春闘で賃上げ容認	森 茂	社会主義	509	05.2
日本経済の高度成長と七〇年代前半、労働側の攻勢	善明建一	社会主義	510	05.3
二〇〇五年春季労使交渉に臨む経営側の考え方、具体策（講苑）	田中恒行	中央労働時報	1037	05.2
本誌独自調査 労使、学識者349人に聞く 2005年賃上げの見通し				
	労務行政研究所編集部	労政時報	3647	05.2.11
業績成果の配分として、徹底して一時金を求めていく方針で単組も産別も闘っていく！（インタビュー）				
	古賀伸明 インタビュアー：小井戸有治	労働レーダー	29-3	05.3
二〇〇五年春闘をめぐる情勢と課題	五十嵐仁	労農のなかま	492	05.1
38. 合理化・雇用対策				
雇用不安に打ち勝つには	藤村博之	スタデイ	44-1	05.1
39. 権利闘争				
野村證券男女賃金・昇格差別事件の和解の意義と残された課題				
	今野久子	季刊労働者の権利	258	05.1 Winter
沖電気整理解雇事件	秦 康博	月刊権利闘争	340	05.2
40. 政策制度闘争				
『規制緩和』で日本の医療はどうなるか、それとどう闘うか（講演）	日野秀逸	医療労働	468	05.1/2
介護保険三施設調査報告書	日本労働組合総連合会	れんごう政策資料	155	05.1.12
42. 労働者福祉運動				
協同労働と国際労働機関（ILP）勧告第193号（パネルディスカッション）	ジョゼー・パストレ／イヴェ ス・ガンドラ・ダ・シルヴァ・マルチンス・フィーリョ			
	訳：Tokuya Sato Hideo Inoue	協同の発見	150	05.1
英国の協同組合運動における企業の社会的責任活動	佐藤 誠	生活協同組合研究	348	05.1
特集 社会的責任経営と生協の課題		生活協同組合研究	348	05.1
企業の社会的責任ブームの陥穽とCSR報告書の可能性（水口 剛）		企業と社会的責任経営（谷本寛治）		
新しい時代の労福協運動	松浦正博	労働レーダー	29-2	05.2

43. 労働組合と政治
- | | | | | |
|--|-----------------|-----------------|-----|--------|
| 「構造改革」は国民に何をもたらすか | 後藤道夫 | 医療労働 | 468 | 05.1/2 |
| Unionization and the politics of protection | Koichi Kagitani | 経済情報学論集 (姫路獨協大) | 19 | 04.3 |
| 社団法人 国際経済労働研究所主催 第41回共同調査 組合員政治意識総合調査・報告 [第1部] | | | | |
| | 国際経済労働研究所 | 国際経済労働研究 | 948 | 05.3 |
| 「第20回参議院議員選挙に関するアンケート」調査報告書 | 電機連合 | 調査時報 (電機連合) | 351 | 05.2 |
44. 労働組合と社会問題, 社会運動
- | | | | | |
|-----------|------|---------|------|------|
| 産業革命と労働組合 | 田中章喜 | 専修経済学論集 | 39-1 | 04.7 |
|-----------|------|---------|------|------|
- IV 経営労務
50. 総記
- | | | | | |
|------------------|------|---------|------|---------|
| 「感情労働」と職務の専門性の確立 | 木下武男 | 賃金と社会保障 | 1387 | 05.2.上旬 |
|------------------|------|---------|------|---------|
51. 人事・労務管理
- | | | | | |
|---|------|----------------|-----------|-----------|
| 戦略的な人材マネジメントに向けて, 人材情報システムをどう活用するか | 藤本雅彦 | 人材教育 | 194 | 05.2 |
| 人事管理と業績管理の関係 | 樋口純平 | 評論・社会科学 (同志社大) | 75 | 05.2 |
| トヨタのホワイトカラーの業務管理 | 石田光男 | 評論・社会科学 (同志社大) | 75 | 05.2 |
| 中国民营企业の労使関係と人事労務管理 | 黄 咏嵐 | 労働社会学研究 | 5 | 04.3 |
| 公益通報者保護法の制定と人事労務の実務課題 (2) | 中村 博 | 労働法学研究会報 | 2344 | 04.11.1 |
| 特集 成果主義賃金の検討 | | 労働法律旬報 | 1591/1592 | 05.1.上/下旬 |
| 成果主義人事とその法的規制の方向 (緒方桂子) 成果主義人事の理念と現実 (小越洋之助) 成果主義賃金をめぐる最近の裁判例の動向 (武井 寛) | | | | |
| 新たな労働者供給制度 = 『就業機会確保事業』による労働者の送出国の創設をめぐる動向 | 古川景一 | 労働法律旬報 | 1593 | 05.2.上旬 |
52. 賃金管理
- | | | | | |
|---|------|----------|------|-----------|
| 内側からみた富士通・成果主義の崩壊 (講演) | 城 繁幸 | 医療労働 | 468 | 05.1/2 |
| 賃金・労働時間管理と法律問題 (4) | 中川恒彦 | 月刊ろうさい | 56-2 | 05.2 |
| 特集 「成果主義」 | | 産政研フォーラム | 65 | 05.Winter |
| 賃金の理論から成果主義を考える (太田聰一) 成果主義は虚妄か (高橋 潔) 働く人一人ひとりの高度な活躍を支える処遇制度 (南井正之) 日本型成果主義に向けて (岡 正規) 他 | | | | |
| 成果主義人事の基礎講座 (2) | 森 英一 | 旬刊労働実務 | 1449 | 05.1.21 |
| これからの日本企業の賃金制度を支えるもの | 藤村博之 | スタデイ | 44-2 | 05.2 |
| 親方・子方を含めて「下請業者」を「労働者」と認め, 賃金確保法の「未払賃金立替払い制度」を適用 | 海野和夫 | 労働法律旬報 | 1593 | 05.2.上旬 |
55. 福利厚生
- | | | | | |
|------------------------------|--|--------|------|---------|
| 2005年 春季労使交渉方針 22単産の福利厚生充実目標 | | 旬刊福利厚生 | 1862 | 05.2.18 |
| 05年/民間企業101社対象借上社宅の基準賃借料調べ | | 旬刊福利厚生 | 1863 | 05.2.28 |
56. 教育・訓練
- | | | | | |
|------------------|------|------|-----|------|
| 変わる企業内教育と従業員への支援 | 大木栄一 | 産業訓練 | 593 | 05.2 |
|------------------|------|------|-----|------|
58. 安全衛生管理
- | | | | | |
|---|----------|----------|-----|--------|
| 時短・過重労働対策に使用者側が抵抗 | 古谷杉郎 | 安全センター情報 | 315 | 05.1/2 |
| アスベストのない世界は夢ではなく近い将来の目標 | 古谷杉郎 | 安全センター情報 | 316 | 05.3 |
| 労働安全衛生マネジメントシステムを積極的に導入して不慮の事故防止を | | | | |
| | 増本清 | 労働安全衛生広報 | 860 | 05.2.1 |
| 特集 労働安全衛生に取り組む労働組合の課題 | | 労働調査 | 428 | 05.2 |
| ゴム労連の労働安全衛生への取り組みと今後の課題 (三浦正義) UIゼンセン同盟の労働安全衛生への取り組みと今後の課題 (千頭洋一) JAMの労働安全衛生活動について (早川行雄) 他 | | | | |
| 職場の安全衛生教育ガイドブック | 労働と医学編集部 | 労働と医学 | 84 | 05.1 |

特集 組織事故をくいとめる！	労働の科学	60-3	05.3
安全文化の重要要素とその醸成戦略（高野研一） 組織安全のこれから（古川久敬） 組織事故防止と組織の安全体質強化（岸田孝弥 久宗周二）			

V 労働政策

61. 雇用政策			
特集 女性労働の未来を開く総合戦略	女性労働研究	47	05.1
福祉国家の労働支援とジェンダー平等（宮本太郎） 新たな賃金の平等戦略に向けて（居城舜子） 間接差別の禁止と均等待遇政策の課題（清山 玲）			
日本の男女雇用平等政策のいま	竹中恵美子	女性労働研究	47 05.1
62. 賃金政策			
賃金制度改革の方向とその具体策	肥後文雄	関西経協	59-2 05.2
64. 職業教育・訓練政策			
研修企画・実施の基本と原則	横山皓一, 福塚義雄	産業訓練	594 05.3
65. 社会保障, 社会福祉			
障害者の自立生活と福祉施策	富田忠一	部落解放なら	22 04.12
ドイツの社会保障と社会保険政策	小林甲一	名古屋学院大学論集 社会科学篇	41-3 05.1
中山間地域で生活する在宅高齢者の生活の条件	金澤誠一	佛教大学総合研究所紀要別冊	05.2
医療生協の介護の道筋		ComCom	451 05.3
A市高齢者事業団の損害賠償裁判と安全管理	小林謙一	大原社会問題研究所雑誌	555 05.2
政策ネットワークと社会福祉改革	稗田健志	大原社会問題研究所雑誌	555 05.2
介護予防と生活援助（座談会）（柴田範子 島村八重子 田端光美	司会：田村加代子）	介護保険情報	5-10 05.1
保険者と介護保険制度改正（鼎談）（石田光広 池田省三 東内京一）		介護保険情報	5-10 05.1
福祉教育実践のクオリティを高めていくために	原田正樹	月刊福祉	88-3 05.3
厚生労働省：社会保障関連		月刊自治研	545 05.2
特集 介護保険制度の見直し—あるべき方向		月刊保団連	854 05.3
介護保険制度見直しの動向と課題（伊藤周平） 「新・予防給付」の考え方と介護保険制度見直しのあるべき方向（竹崎三立） 介護保険制度実施5年間で歯科の立場から検証する（賀来 進）他			
保険と年金の動向	厚生統計協会	厚生指標	51-14 04.11
介護保険制度による介護資源の指標と死亡場所との関連	定村美紀子, 馬場園明	厚生指標	52-1 05.1
特集 介護を奪う介護保険見直し		コミュニケーション	33-3 05.4
予防介護を口実に生活援助サービスを削減 高齢者介護の現場から改悪案の核心点を撃つ 世界戦争を目前にした社会保障の全面的解体			
どうなる介護保険（上）（下）	長谷憲明	社会運動	295,300 04.10.05.3
社会保険法原則の見地からみた学生無年金障害者訴訟の争点	河野正輝	社会関係研究（熊本学園大）	10-1 04.12
介護保険制度の方向転換	鹿倉泰祐	社会主義	510 05.3
特集 NPMと社会政策		社会政策研究	5 05.2
イタリアにおける行財政改革の経験（工藤裕子） 自治体経営からみた政策評価と社会指標の連携方策を探る（佐藤 徹） 米国の医療政策評価システムの考え方と仕組み（田村 誠）他			
公的介護保険導入後の長期入院と介護サービス給付に関する研究（下）			
河口洋行, 開原成允, 菅原琢磨, 細小路岳史, 大西正利, 橋口徹, 岡村世里奈		社会保険旬報	2233 05.2.1
今こそ輝く「ナショナル・ミニマム」	小越洋之助	社会保障	399 05.春
税制・社会保障制度と女性・家族	永瀬伸子, 村尾祐美子	週刊社会保障	2318 05.1.31
両親保険等の家族政策を充実	奥村芳孝	週刊社会保障	2320 05.2.14
皆保険・皆年金の堅持が最大責務	丹羽雄哉	週刊社会保障	2321 05.2.21
18年医療保険改革は今夏から本格議論	丹羽雄哉	週刊社会保障	2322 05.2.28

特集 介護労働の専門性と感情労働	女性労働研究	47	05.1
ケアワークの専門性(田中かず子) 文献紹介 ロニー・J. スタインバーグ著「職務評価における感情労働-賃金慣行の再設計」(石田好江) ケアワークの現場から(座談会)(白砂春美 杉本早美 田中かず子 司会:木下武男)			
介護保険の改革に向けて:介護保険が保険として機能するために	油井雄二 成城大学経済研究	167	05.2
新たな労働市場や雇用形態を生み出す	西川克己 先見労務管理	1267	05.2.25
占領下沖縄の児童福祉	中野育男 専修商学論集	79	04.7
構造改革のなかの障害者教育・福祉政策	二宮厚美 賃金と社会保障	1385/1386	05.1月合併号
公立保育所の廃止・民営化と保護者・入所児童の権利	山崎国満 賃金と社会保障	1385/1386	05.1月合併号
特集 児童養護施設における傷害と責任	賃金と社会保障	1387	05.2.上旬
児童養護施設における児童間の暴行・傷害と損害賠償の責任主体(大曾根寛) 社会保障・社会福祉判例			
日本型福祉社会の研究(4)	永山 誠 賃金と社会保障	1387	05.2.上旬
年金改革の現状と展望(講演)	高橋洋一 東京河上会会報	77	05.2
利用者負担に関する在宅長期療養者の経験	中井順子, 松田亮三 日本医療経済学会会報	68	05.1
グランドデザイン案をどう見る(座談会)			
(赤塚光子 大塚淳子 星野泰啓 山本創 司会:藤井克徳)	ノーマライゼーション	25-2	05.2
65歳雇用確保義務化と法的問題点	松下守男 労働法学研究会報	2347	04.12.15
育児・介護休業法改正の経緯と概要 厚生労働省雇用均等児童家庭局職業家庭両立課 労働法令通信		58-4	05.2.18
質の高い訪問介護サービスを実現できる職業能力を備えたヘルパーの確保・育成に向けた提言	連合総合生活開発研究所 労働レーダー	29-3	05.3
転勤者への福祉施策	労務事情編集部 労務事情	1069	05.2.1
66. 労働法			
雇用関係の個別化と法制度	三輪まどか 横浜国際社会科学研究所(横浜国立大)	9-6	05.2
事業の再構築・人員の再配置などの経営改革にともなう雇用調整をめぐる法律実務	石井妙子 REPORT	42-11	05.2
新たな労働法制見直しをめぐる動向	森 巖 季刊労働行政研究	4	05.冬
イギリス雇用差別禁止法の再編(3)	鈴木 隆 島大法学	48-3	04.11
労働組合法の「大改正」批判	宮島尚史 社会主義	509	05.2
労働契約法としての労働基準法(2)	三井正信 広島法学	28-3	05.1
67. 労働判例			
金銭不正取得を理由の懲戒解雇, 退職金不支給は正当とした例	日本経済団体連合会 労働政策本部 月刊経営労務	601	05.3
最新労災判例の詳解	保原喜志夫 月刊ろうさい	56-1	05.1
営業成績不振を理由とする降格配転の効力	石田信平 同志社法学	302	04.11
改正高年齢者雇用安定法を契機とする定年延長と賃金減額の効力	天野晋介 同志社法学	302	04.11
競業会社への協力行為と損害賠償	坂井岳夫, 土田道夫 同志社法学	303	05.1
年功序列型賃金体系から業績重視型賃金体系への就業規則変更の合理性が否定された事例	篠原信貴 同志社法学	303	05.1
労働協約に記名押印した組合員と会社代表者の間における私法上の合意の成立	齊藤善久 法律時報	77-2	05.2
職場いじめによる自殺と市の損害賠償責任	石井保雄 法律時報	77-3	05.3
受信料集金人の労働者性	小畑史子 労働基準	57-1	05.1
知的障害を有する労働者の死亡事故と使用者の安全配慮義務	小西啓文 労働判例	881	05.2.1
合理性と公平さが認められる成果主義の減給は有効	寺前 隆 労働法学研究会報	2344	04.11.1
68. 労働委員会			
中央労働委員会は迅速化と部会制の実現で蘇生する(インタビュー)	河内山大作 インタビュアー:江口信一 改革者	535	05.2

労働委員会の機能強化と今日的役割 久谷與四郎 改革者 535 05.2

VI 世界労働

71. アジア —————
労働三権を求めて立ち上がった韓国公務員労組 金 光男 月刊自治研 545 05.2
73. ヨーロッパ —————
オーストリアの労働市場政策と欧州社会基金 内山隆夫 名古屋学院大学論集 社会科学篇 41-3 05.1
75. 北アメリカ —————
米帝世界支配を基本任務としたAFL-CIO中央(上)(下)
ハリリー・ケルバー 翻訳:村上和幸 コミュニオン 33-2~3 05.3~4
78. 国際労働運動 —————
企業の社会的責任(CSR)に関する国際労働組合運動の方針 宮前忠夫 労働法律旬報 1593 05.2.上旬

VII 歴史

81. 労働史(日本) —————
特集 豊前小倉藩の被差別民 部落解放史ふくおか 116 04.12
「友枝手永大庄屋日記」にみる被差別民の動向(山本武弘)捨子の置手紙と「氏・筋・由緒」(川本英紀)
豊前国田川郡における幕末・明治期の被差別民の動向(白石文紀)近世初頭、豊前小倉藩の被差別民(永尾正剛 聞き手:竹森健二郎)近世仲津郡における芝権をめぐる(柴田光雄)
83. 労働・社会政策史(日本) —————
職員層失業対策の歴史的特質 加瀬和俊 社会科学研究(東京大) 56-2 05.2
救済事業の二面性-救済事業調査会に対する評価から 野口友紀子 長野大学紀要 26-3 04.12
85. 労働運動史(日本) —————
語りつぎたいこと(33)(34) 塩沢美代子 安全センター情報 315~316 05.1/2~3
86. 労働運動史(外国・国際) —————
胎動する韓国社会と労働運動の「いま」(上) 劉 徳相 社会主義 510 05.3
87. 社会主義運動史(日本) —————
社会民主主義宣言小考 福留久大 進歩と改革 639 05.3
88. 社会主義運動史(外国・国際) —————
同和行政の後遺症の根絶に向けて 杉之原寿一 人権と部落問題 57-3 05.2
慶応義塾大学三田メディアセンター貴重書室蔵『共産党宣言』23ページ本 所見
橋本直樹 マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究 43 04.12
マルクス主義の普及史について
ヴァレリイ・フォミチョフ 訳:橋本直樹 マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究 43 04.12
89. 諸社会運動史 —————
差別の一〇〇年を問う!『特殊部落調附瀬村調』が明らかにしたもの
(パネラー:藤野豊 辻本正教 富田めぐみ コーディネーター:吉田栄治郎) 部落解放なら 22 04.12
地域運動の新しい動き-住民主体のまちづくり(講演) 本多昭一 月刊人権問題 338 05.2
連続大量差別はがき事件と私 浦本誉至史 月刊ヒューマンライツ 203 05.2
特集 部落解放研究第38回全国集会報告書 部落解放 546 05.2月増刊号
「人権侵害救済法」制定の闘いを(組坂繁之)若年雇用をめぐる政策課題(講演)(高梨 昌)ポスト「人権教育の十年」の動向と課題(報告)(友永健三)
部落問題に関する意識調査の展開と課題 内田龍史 部落解放研究 162 05.2